

# 報道関係各位

2013年2月21日  
株式会社まちづくりクリエイティブ  
MAD City プロジェクト

## 松戸駅前のイベントスペースが市内唯一(?)の映画館になる 1月末で市内から映画館がなくなってしまった松戸。駅前のイベントスペース 「FANCLUB」では新たにインディーズ/単館系映画の上映イベントを開始します

千葉県松戸駅前エリアのまちづくりプロジェクト「MAD City プロジェクト」(以下、本プロジェクト)はこの度、2月より本プロジェクトで運営するイベントスペース「FANCLUB」にて映画の上映イベントを開始します。これまで、クラブ音楽などの音楽イベント、貸切パーティー、トークイベントなどの会場として運用して参りましたが、今後はインディーズ映画や単館系映画の配給側との直接取引をベースに、自主企画で映画上映にも取り組むことになります。まずは2月から3月にかけ、海外の著名アートコレクターを取り上げたドキュメンタリー映画「ハーブ＆ドロシー(2008年・アメリカ)」などの上映を行います。

48万人の人口を抱える松戸にて、特にその玄関口であった松戸駅前は繁華街として知られ、かつては5館近い映画館が軒を連ねていたと言われております。しかしながら近年の商業停滞などもあり、唯一の映画館となっていた「シネマサンシャイン松戸」が先月1月末に閉店しています。近隣エリアの大型シネマコンプレックスの存在がこのような映画コンテンツ不在につながった一方で、多くの人びとが住む松戸においてはむしろインディーズや自主配給といった小規模で個性ある映画需要はまだまだあるのではないかという期待を踏まえ、今回は映画上映をスタートすることにいたしました。

今後しばらくは試行期間と位置づけ、また松戸駅の沿線両サイド(上野・北千住・取手)に東京藝術大学があることを踏まえて自主制作などで活躍する若手映画監督の作品などを独自に呼びかけ上映を行います。また「ハーブ＆ドロシー」同様にインディーズ系の配給会社による新作映画の上映なども検討していきます。また会場となるFANCLUBは一般的な映画館としての設備は十分とは言えませんが、普段からカフェ(平日)やバー(週末)として運営がされていることを活かし、映画鑑賞後に同じ映画を観たファン同士で飲食を楽しむなど、新たな映画の楽しみ方を提案できればと思っております。

本プロジェクトのようなまちづくりの観点からすると、松戸のように北千住・柏など周辺地域と比べて停滞しているように思われているまちにおいて、既存エンターテイメント施設がこれまでの経済原理では成り立たなくなることは当然のことであり、一般的にエンターテイメントコンテンツの喪失は大きな損害です。しかしそのことは一方で、これまでとは異なる考え方・手法で松戸におけるエンターテイメントを改めて試行錯誤する必要性を示しています。については今回の映画上映に関するチャレンジについてぜひご注目いただければ幸いです。

### ■映画上映の概要

**会場** FANCLUB(千葉県松戸市本町 20-10 ルシーナビル 7F) 松戸駅徒歩3分

**客席** 30席(着席)

**料金** 500円/1ドリンク付

**フード・ドリンク** ポップコーン、生ビール、カクテル、ソフトドリンク各種

**直近の上映予定** •2月 23日(土)19時~ 「ハーブ＆ドロシー アートの森の小さな巨人(2008・アメリカ)」

監督:佐々木芽生

•3月 9日(土)19時~ 「ムージック探偵 曲菊彦(2012・日本)」

監督:ヤングポール、田中洋一

**WEB サイト** <http://madcity.jp/fanclub>

**今後の上映予定** 随時のため、上記WEBサイトにてご覧ください

## ※参考※

**YAHOO! JAPAN** 映画 ログイン IDでもっと便利に [新規取得]

映画検索  
映画・俳優・映画館を検索

Yahoo!映画 Myムービー

トップ 公開作品 予告編 映画館 ニュース インタビュー

映画トップ > ハーブ&ドロシー アートの森の小さな巨人 [PR]

### ハーブ&ドロシー アートの森の小さな巨人

総合: ★★★★★ 4.03点/ 31件 お気運評価に変更 [?] この作品を「みたい」「みた」と追加しよう

みたい人: 120人 みた人: 188人 ファン数: 26人 + Myムービーに追加する

いいね! 14

メニュー 作品トップ キャスト・スタッフ 解説・あらすじ フォトギャラリー ユーザーレビュー

映画館・チケット DVDを借りる・買う 予告編・関連動画

 (C) Katsuyoshi Tanaka ニューヨークで少しづつ現代アートをコレクションしてきたおしどり夫婦の足跡をたどる感動のドキュメンタリー。ごく普通のカップルが、少ない生活費の中からやりくりして集めた膨大な数の作品群と共に、彼らとアーティストたちとの心温まる交流を描く。物語の主人公は、元郵便局員のハーブとその妻で元司書のドロシー夫妻。長年自分たちが好きなだけを収集し、4000点以上の作品を美術館に寄贈した彼らの選択に驚嘆する。[もっと詳しく]

基本情報 原題: HERB & DOROTHY 製作年度: 2008年

監督: 佐々木芽生 上映時間: 87分

#### キャスト・スタッフ

人物画像は  
ありません ハーバート・ウォーゲル 人物画像は  
ありません ドロシー・ウォーゲル

allcinema ONLINE (外部リンク)

作品ユーザーレビュー (31件) 投稿順 役立ち度順 ユーザーレビューを投稿する

★★ 習慣が人生を変える 採点: ★★★★★

投稿日時: 2012/06/10 17:14 投稿者: artbridge111さん 役立ち度: 0人

アートをコレクションに夢中になりコツコツと収集し、気がつけば何十年間の習慣となり、それが生き甲斐にまでなっていく。自... [続きを読む]

★★ 本当に豊かな人生とは? 採点: ★★★★★

投稿日時: 2011/09/06 06:17 投稿者: safumikiさん 役立ち度: 1人

親戚が言うように、集めた膨大なコレクションからほんの数点売却すれば、二人は経済的にもっと豊かな生活を送ることができ... [続きを読む]

★★ 9点: 芸術を享受する人の魅力的な生き方 採点: ★★★★★

投稿日時: 2011/05/29 05:27 投稿者: 遠さん 役立ち度: 3人

ただただ美術作品を集めることができた。好きなことを思う存分できた人生、これ以上に価値のあるものが世の中にあるだ... [続きを読む]

上記は yahoojapan 映画の転載情報になります( <http://info.movies.yahoo.co.jp/detail/tymv/id337766/> )

## ＜株式会社まちづくりクリエイティブ／MAD Cityプロジェクトについて＞



まちづくりクリエイティブ <http://www.machizu-creative.com/>  
MAD City プロジェクト <http://madcity.jp/>

株式会社まちづくりクリエイティブは、「脱東京」をコンセプトに都心に暮らすクリエイターやアーティストを誘致し、地方都市のエリア価値向上を図る、まちづくり会社です。クリエイターなど特殊な客層を誘致する不動産サービス事業、新旧住民のコミュニティを創出するまちづくり事業に取り組み、ソフト面による創造的な地域活性を実現してまいります。現在は千葉県・松戸駅周辺エリアを「MAD City」とブランディングし活性化を図る、「MAD City プロジェクト」を推進しています。

### ===== このプレスリリースに関するお問い合わせ先 =====

株式会社まちづくりクリエイティブ 担当:赤星(あかほし)

TEL:047-710-5861 FAX:047-413-7542 E-mail: [info@machizu-creative.com](mailto:info@machizu-creative.com)

### ===== カラー写真等のご要望は上記までご連絡下さい =====